

聖霊降臨節 2 主日礼拝

10月17日(日) 午前9時半・11時15分
司式 古屋 治雄

前奏
招詞 ヨブ記1:21
頌栄 21-148(頌栄) [1-539]
交読詩編 111(129頁)
主の祈り (交読詩編に添付) [1-564]
<子どもメッセージ>
讃美歌 84(1、3節)
使徒信条 (交読詩編に添付) [1-566]
聖書 マルコによる福音書9:14~29
(新約聖書78頁)
祈禱
讃美歌 187
説教 「信仰のないわたしを
お助けください」
伝道師 上田充香子
祈禱
讃美歌 275(1、3節)
献金
報告
頌栄 21-29 [1-544]
祝禱
後奏

◇ 今日の集会 ◇

○CS中高科 午前8時45分 ホール
○シオン会例会・役員会 午後1時半 オンライン
○若草会例会 午後4時 オンライン
☆教区墓前礼拝 午後3時 小平霊園

今週の祈禱課題「在天会員記念礼拝・
墓前礼拝のために」
上田充香子

10月第4主日、阿佐ヶ谷教会では毎年在天
会員記念礼拝をおささげします。他教会では召
天者記念礼拝というところが多いですが、阿佐
ヶ谷教会では、召された信仰の先達たちは地上
から天に国籍を移したという意味から、「在天
会員記念礼拝」と呼び、今を生きる私たちと天
におられる方々と共に礼拝をささげます。1年
の中でこの日をおぼえて礼拝にご出席になる
ご遺族の方々も大勢おられます。また、午後3
時からは高尾の東京霊園にあります阿佐ヶ谷
教会墓地において墓前礼拝が行われます。

昨年同様、今年もコロナ禍にあるため、在天
会員記念礼拝は2回の礼拝を実施し、墓前礼拝
も今年度納骨予定の方々を中心に行います。こ
の1年間で召された方々おひとりおひとりを
主が導き、信仰を与え、主の愛の中で天に召さ
れました。その方々を思い、今年も教会史資料
委員会を中心に「主の証人たち」第23巻が24
日に発刊されます。これをじっくり読んで初め
て知ることも多く、どのようにして教会へと結
ばれ、信仰の旅路を歩んでこられたのかを改め
て思い、主の御業の偉大さを感じます。

信仰の先達たちを通して神様が、私たちひと
りひとりにも神様の言葉と愛を伝えてくださ
いました。私たちも次世代に向けて信仰を継承
する役割が与えられています。主から受けたこ
と、先達たちの信仰の姿勢に私たちも倣い、伝
えていくものとされるよう、共に祈りを合わせ
ましょう。

また、わたしは天からこう告げる声を
聞いた。「書き記せ。『今から後、主に結
ばれて死ぬ人は幸いである』と。」
“霊”も言う。「然り。彼らは労苦を解
かれて、安らぎを得る。その行いが報わ
れるからである。」

ヨハネの黙示録 14:13

二〇二二年度 教会標語 「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯。」 詩編一一九編一〇五節

次週礼拝 10月24日(日)
午前9時半・11時15分
在天会員記念礼拝

説教 「残りの日々を
数えさせてください」
牧師 古屋 治雄
聖書 詩編90:1~12
交読詩編 130
讃美歌 10、479B、518
司式 上田充香子

<子どもメッセージ>

*9時半から(オンライン併用)と、11時
15分の2回礼拝を行います。どちらかご
都合のよい時間にご出席ください。

◇ 今週の集会 ◇

祈禱会 20日(水)午後7時半
礼拝堂・オンライン
イザヤ書40:1~11
「在天会員記念礼拝・墓前礼拝のために」
福光教会(富山県)吉川光太郎先生(兼)を覚えて

- 聖書に親しむ会 21日(木)午後7時半
ルカによる福音書7:36~50
「あなたの信仰があなたを救った」
祈禱室・オンライン
- ときわ木会役員会 22日(金)
午前10時半 祈禱室
- 教会史資料委員会作業 23日(土)午後1時
祈禱室
- 臨時長老会 23日(土)午後7時 オンライン

☆西東京教区を覚えて—今週は井草教会(布村
伸一牧師)のために祈りましょう。

先週
講壇

「天と地がつながるとき」
マタイによる福音書18:15~20
神学生 小倉 裕子
—神学校日礼拝・伝道献身者奨励日—

◇ある人が、同じ信仰を持つもう一人の人に対
して罪を犯した。それは、確かに今私たちの生
きる現実の中で起こること。主イエスが私たち
に伝えたことは、必要な配慮をしながら、互い
の関係の中で罪を明らかにすることであり、相手
がそれを受け入れることである。この時主イエ
スが何よりも求められておられるのは、兄弟
を得ることであり、壊れてしまった関係の回復
である。

◇しかしそれでも、相手が聞き入れないことも
ある。その時には彼を異邦人が徴税人のように
みなしなさい、と主イエスは言う。私たちはこれ
を聞くと、私たち自身が突き放されたような
気持になるかもしれない。しかしこのことは正
しく受け止める必要があると同時に、それでも
私たちとの関係回復を求める主イエスの姿が
ある。

◇18節で「あなたがたが地上でつなぐことは、
天上でもつなぐれ、あなたがたが地上で解くこ
とは、天上でも解かれる。」と主イエスは言われ
る。罪を犯した人への対応について、最終的に
教会が判断をすることになる。これは、地の上
で、つまり教会での判断に、天にまで影響を与
えるような大きな権威が与えられているとい
うことと受け取って良いのだろうか。

◇ここで言われているのは、未来に起こる出来
事が、もうすでに天で決定されていた出来事
である、という意味をも、含んでいるというこ
とである。私たちが教会で決定することがすべ
て、天において自動的に承認されるというの
ではない。もうすでに神さまの決定があり、その
決定にわたしたちが忠実に従うということ。神
さまの導きによって、わたしたち教会がその目
的に従って決定することができる、約束され
ているのだ。

◇私たちは、天の国の出来事に忠実に仕えるこ
とがゆるされている。私たちは、天ではなく、
この地上で起きた、十字架と復活の出来事によ
って、ただ恵みのなかに生かされているので
ある。

◇ 次週の集会 ◇

- CS中高科 午前8時45分 ホール
 ○地の塩会発送作業 午後1時 祈祷室
 ○墓前礼拝 午後3時 東京霊園
 説教:「主に結ばれて死ぬ者は幸いである」
 牧師 古屋 治雄
 聖書:ヨハネの黙示録14:13

先週集会	男	女	計	献金
礼拝	23	23	46	33,721
火曜礼拝	1	6	7	7,000
祈祷会	13	13	26	—

定期集会案内

- 主日礼拝 毎日曜日午前9時半・11時15分
 ○火曜礼拝 毎月第2・4火曜日午後3時
 ○祈祷会 毎水曜日午後7時半
 ○聖書に親しむ会(木曜求道者会)
 毎木曜日午後7時半
 ○教会学校(中高科) 毎日曜日午前8時45分
 (以下、休止中)
 ○主日夕礼拝 毎月第4日曜日午後6時半
 ○青年礼拝 毎月第2日曜日午後3時
 ○日曜求道者会 毎日曜日午前9時10分

聖書日課

18日(月)	雅歌	1:9-2:7	マタイ 5:1-16
19日(火)		2:8-17	5:17-30
20日(水)		3:1-11	5:33-48
21日(木)		5:2-6:3	7:1-12
22日(金)		7:10b-8:4	7:13-20
23日(土)		8:5-7	7:21-29
24日(日)	創世記	2:4b-9、15-25	黙示録 4:1-11
	マルコ	10:2-12	詩編 19:1-7

- 主任牧師 古屋 治雄
 ○伝道師 上田充香子

わたしは裸で母の胎を出た。
 裸でそこに帰ろう。
 主は与え、主は奪う。
 主の御名はほめたたえられよ。

ヨブ記1:21

日本基督教団 阿佐ヶ谷教会 週報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
 Tel.03(3337)5879 Fax.03(3310)0932 振替 00110-8-196270
 ホームページ <http://www.asagaya-church.com>
 Eメール staff@asagaya-church.com